取扱説明書

はじめに ..... - 4 -
ご使用上の注意 ..... - 5 -
パーツリスト ..... - 7 -
コントローラ各部の名称と働き ..... - 8 -
モニターモード ..... - 9 -
ーブースト圧表示ー ..... - 10 -
ーブースト圧ピーク値表示ー ..... - 10 -
ーバッテリー電圧表示ー ..... - 10 -
ー各 CH 切替ー ..... - 11 -
ースクランブルモードー ..... - 12 -
設定モード ..... - 13 -
ー設定モードへの切替ー ..... - 14 -
ー音声選択設定ー ..... - 14 -
ー音量設定ー ..... - 15 -
ーアクチュエータ式／ウエストゲート式切替設定ー ..... - 15 -
ーセッティング設定ー ..... - 16 -
ーゲイン設定ー ..... - 17 -
ーブースト圧ワーニング設定ー ..... - 18 -
ーブースト圧カット設定ー ..... - 18 -
ーバッテリー電圧ワーニング設定ー ..... - 19 -
ースクランブル設定ー ..... - 19 -
ースクランブル時間設定ー ..... - 19 -
ーシーケンシャルモード設定ー ..... - 20 -
ーシーケンシャル増減値設定ー ..... - 20 -
ー設定初期化ー ..... - 21 -
７セグ表示一覧 ..... - 22 -
ーモニターモード時の７セグ表示ー ..... - 22 -
ー設定モード時の７セグ表示ー ..... - 23 -

設定例 . . . . . - 25 -
取り付け方法 . . . . . - 32 -
コントローラ . . . . . - 32 -
アクチュエータ式 . . . . . - 33 -
ウエストゲート式 . . . . . - 34 -
シーケンシャル制御 . . . . . - 35 -
バルブ取り付け詳細図 . . . . . - 35 -
トラブルシューティング . . . . . - 36 -
保証について . エラー! ブックマークが定義されていません。

はじめに

この度は、本製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。

本書には取扱い方法が説明されております。正しくご使用いただく為に本書をよくお読みの上、ご使用ください。

又、読み終えた後、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。

注意

- 本取扱い説明書は、本製品を正しく安全に使用していただき、お客様や他の人の損害を未然に防ぐために、守っていただきたい事項が記載されております。
- 本製品の取り付け作業を依頼する前に、必ずパーツリストを確認し異品や欠品がないかを確認してから取り付け作業依頼をしてください。万一、相違がある場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- 紛失部品のご注文は、お買い上げ販売店にお問い合わせください。
- 本製品をご購入の際には必ず販売店に購入日と販売店名が付属の保証書に記入してあるかどうか確認してください。記載漏れがある場合は、保証期間内であっても、弊社保証規定に基づく保証が受けられない場合があります。
- 本製品の仕様は、付属品の改良も含めて改良のために、予告なく変更する場合があります。

ご使用上の注意

ご使用の前に、この「ご使用上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

又、注意事項には危害や損害の大きさを明確にする為、誤った取扱いをすると生じる恐れのある内容を「警告」・「注意」の２つに分けてあります。

警告を無視した取扱いをすると、使用者が死亡や重傷を被る可能性が有ります。

注意を無視した取扱いをすると、使用者が障害や物的損害を被る可能性があります。

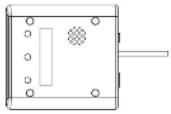
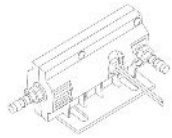
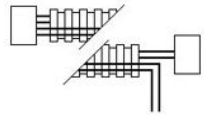
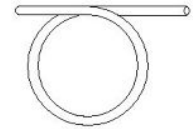
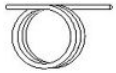
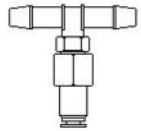
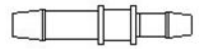
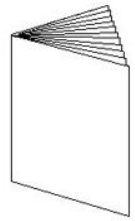
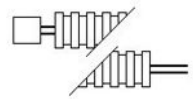
警告

- 本製品を分解、改造しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- 本製品が万一破損、故障した場合はすぐに使用を中止して販売店へ点検・修理を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電の車両故障の原因となります。
- 本製品を水につけたり、水をかけたりしないでください。火災・感電故障の原因となります。
- 過給圧の上げすぎは危険です。エンジン，タービンのマージン内で過給圧を設定してください。エンジン，タービンを破損する恐れがあります。
- 本製品は車両電源が DC12V 車、車体（ボディ）アース車専用です。その他の車には使用しないでください。火災や故障の原因になります。

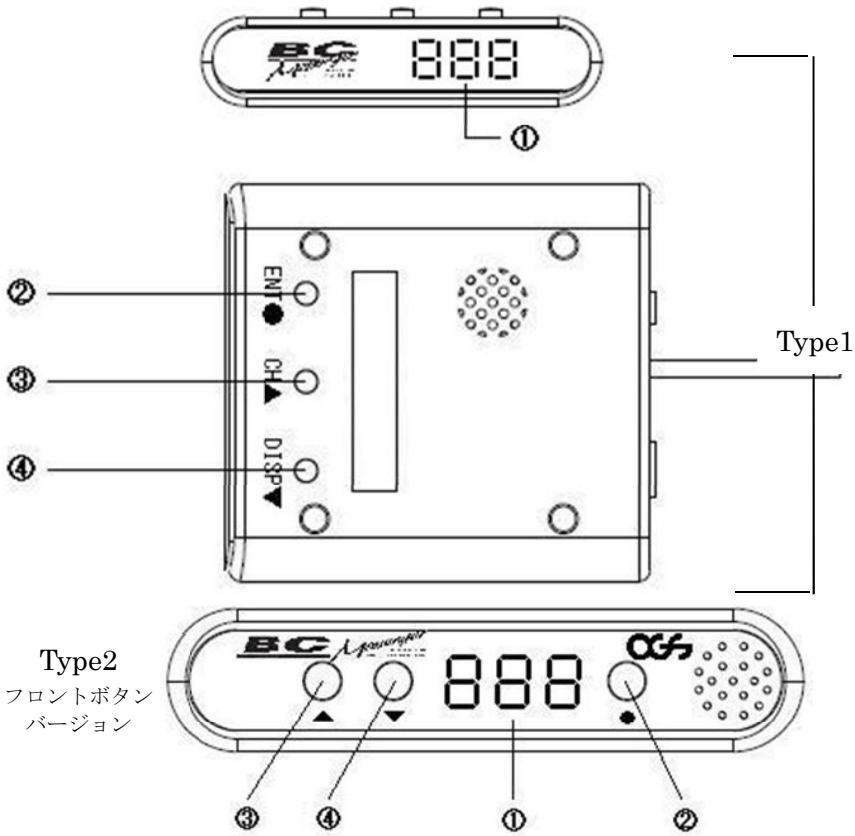
注意

- 本製品にはお買い上げ日より 1 年間の保証がついています。（ただし、固定用ネジ・配線固定用結束バンド等の消耗品は、保証の対象になりません）
- 保証書には、必ず「販売店名」「お買い上げ日」が記入されているか、記載の内容をご確認いただき、大切に保管してください。
- 本製品を取り付け固定後の取り付け場所の移動等はしないでください。故障や誤動作の原因となります。
- 取り付け・取扱説明書内のイラスト等は、製品と一部異なる場合があります。
- 運転者は運転中には本製品を操作しないでください。事故の原因になります。
- 本製品は競技専用部品です。一般公道で使用する場合は改造申請を行ってください。
- 本製品の誤った使い方によって生じた故障や障害については、弊社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承下さい。

パーツリスト

 コントローラ 本体×1	 ソレノイド バルブ×1	 ハーネス×1	 φ6 ホース×1
 φ6 ポリウレタン チューブ×1	 T ジョイント×1	 φ4−6 アダプタ×2	 スリーウェイ×1
 φ4 ホース ジョイント×1	 タイラップ×6	 ボルトナットセット ×2 セット	 ホースクランプ φ6 用×6
 両面テープ×2	 取扱説明書×1	※オプション  シーケンシャル制御 用ハーネス×1	

コントローラ各部の名称と働き



①．７セグメント LED（以降「７セグ」と表記します）

ブースト圧，バッテリー電圧他各表示を行います。

②．ENT ●ボタン

スクランブルモード起動，設定時の項目決定に使用します。

③．CH ▲ボタン

CH 切替，設定時の値 UP に使用します。

④．DISP ▼ボタン

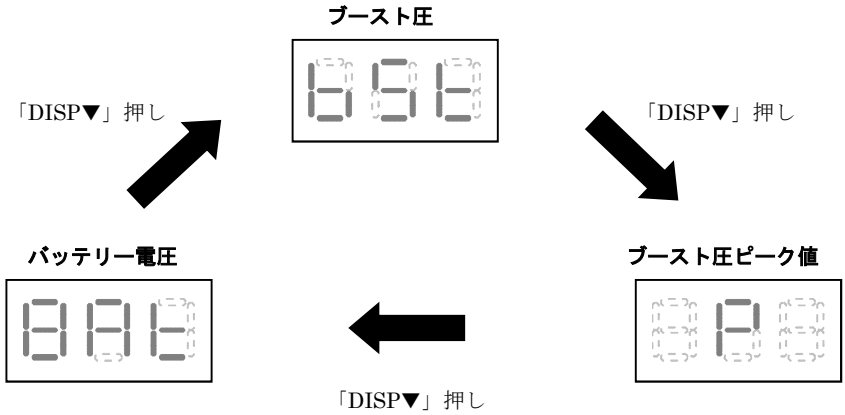
表示項目の切替，設定時の値 DOWN に使用します。

本コントローラの動作モードは大きく分けると「モニターモード」,「設定モード」があります。初回起動時は初期値になっていますので、「設定モード」にて設定を行ってから使用して下さい。

電源 ON 後は「モニターモード」から始まります。「モニターモード」で「ENT●」ボタンを長押し（２秒間）することで「設定モード」へ移行します。「設定モード」で「ENT●」ボタンを長押し（２秒間）することで「モニターモード」へ戻ります。

モニターモード

ブースト圧やバッテリー電圧を表示し、設定された値によってバルブの制御を行いブースト圧を制御します。



ーブースト圧表示ー

ブースト圧を表示します。「DISP▼」ボタンにて切り替え出来ます。

ブースト圧表示に切り替わると７セグに と３回点滅表示します。

ーブースト圧ピーク値表示ー

ブースト圧のピーク値を表示します。「DISP▼」ボタンにて切り替え出来ます。

ブースト圧ピーク値表示に切り替わると７セグに と３回点滅表示します。

ピーク表示中に「ENT●」ボタンを長押し（２秒間）することで、ピーク値をクリア出来ます。

ピーク値がクリアされると７セグに と３回点滅表示します。

※ブースト圧ピーク値表示の時は、設定モードへ切り替えることは出来ませんので、注意してください。

ーバッテリー電圧表示ー

バッテリー電圧(本コントローラの電源)を表示します。「DISP▼」ボタンにて切り替え出来ます。

バッテリー電圧表示に切り替わると７セグに と３回点滅表示します。

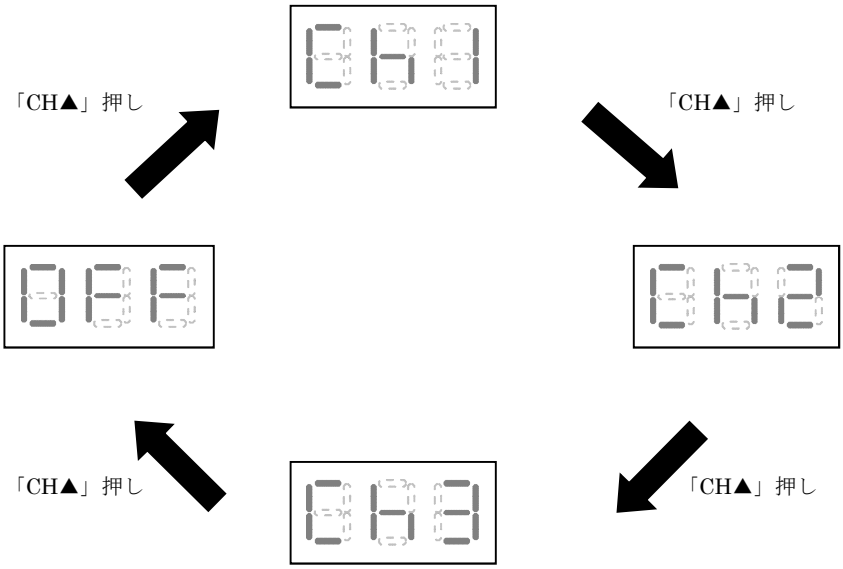
ー各 CH 切替ー

ブースト制御の設定を各 CH に割り当てて切り替えることが出来ます。

「CH▲」ボタンにより、CH１～CH３まで切り替えることが出来ます。

各 CH に切り替わるとそれぞれ CH１の場合 ，CH２の場合 ，CH３の場合 と３回点滅表示します。

又、OFF に切り替えると と３回点滅表示し、ブースト圧制御がノーマルとほぼ同じになります。



ースクランブルモードー

モニターモード時に「ENT●」ボタンを押すことでスクランブルモードに入ります。

スクランブルモードとは、設定された値分ブースト設定を変更し、一時的にブースト圧を上げることが出来る機能です。

ボタンを押した直後からただちに制御に入ります。

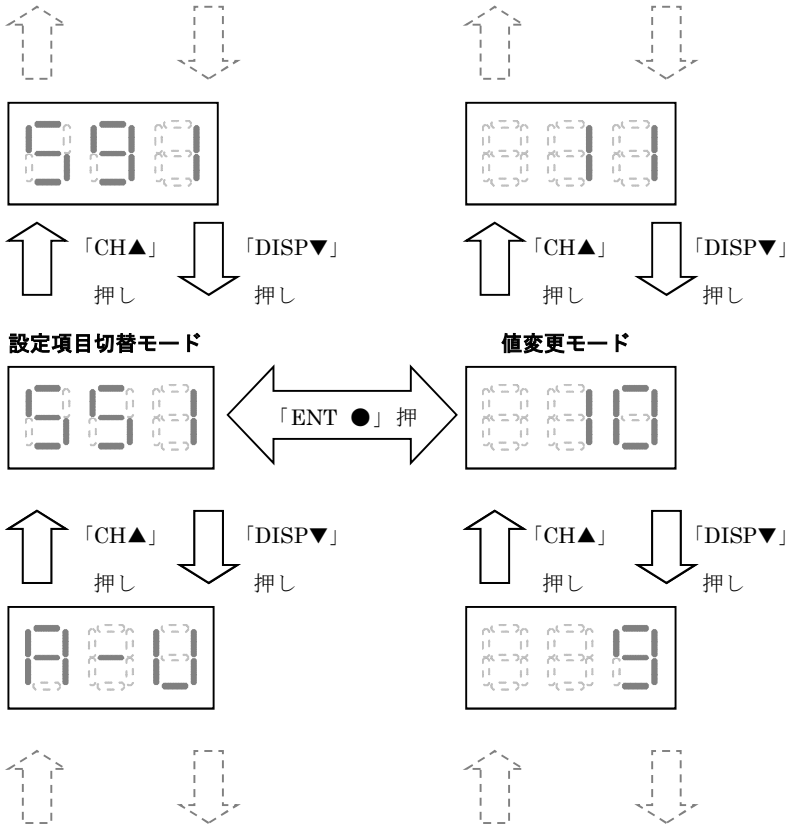
※スクランブルモード発動中は設定モードへ移行できません。

設定モード

各種設定を行います。

設定モードでは「設定項目切替モード」と「値変更モード」があります。設定モードに移行した直後は「設定項目切替モード」になります。ここで「CH▲」,「DISP▼」ボタンにより設定項目を選択し、「ENT●」ボタンを押すことにより、「値変更モード」へ移行します。

「値変更モード」では「CH▲」ボタンにより値を上げる,「DISP▼」ボタンにより値を下げることが出来ます。「値変更モード」でもう一度「ENT●」ボタンを押すと「設定項目切替モード」に戻ります。



－設定モードへの切替－

モニターモード時に「ENT●」ボタンを長押し（２秒間）することで「設定モード」へ移行します。

－音声選択設定－

設定時及び各動作時に出力される音声の種類を選択します。

音声選択設定に切り替わると７セグに と表示します。

「ENT●」ボタンを押し、値変更モードに移行すると現在選択されている音声の種類が表示されます。「CH▲」及び「DISP▼」ボタンにより音声の種類を変更出来ます。音声の種類は以下の通りです。

（基本音声１） ・・・ 女性日本語

（基本音声２） ・・・ 男性英語

（オプション） ・・・ 女性日本語アニメキャラクター

（無音） ・・・ 無音状態になります

－音量設定－

ボタン動作音の音量を設定します。

音量設定に切り替わると７セグに と表示します。

設定範囲は１（最小音量）～８（最大音量）となります。

初期値は６になっています。

－アクチュエータ式／ウエストゲート式切替設定－

アクチュエータ式，ウエストゲート式を切り替えます。

アクチュエータ式／ウエストゲート式切替設定に切り替わると７セグに

と表示します。

「ENT●」ボタンを押し、値変更モードに移行すると現在選択されている方式が表示されます。「CH▲」及び「DISP▼」ボタンにより方式を変更できます。

・・・ アクチュエータ式

・・・ ウエストゲート式

ーセッティング設定ー

ブーストを設定します。この値を上げていくことで全体的にブースト圧が上がります。

セッティング設定に切り替わると７セグに と表示します。この時点で「CH▲」ボタンを長押し（２秒間）することにより、各 CH に対しての設定値を変更出来ます。

CH２は ，CH３は という表示になります。

CH を選択し、「ENT●」ボタンを押すと値変更モードへ移行します。

ブースト圧が１０kPa を超えるとブースト圧表示に切り替わり、設定している値がどのように反映されるかを確認出来ます。これにより走行中にも設定が可能です。

ブースト圧が表示されている時に設定値を変更すると設定値を３回点滅で表示します。

設定出来る値は０～１００になります。

※表示される値は制御に使われる値であり、そのままブースト圧ではありません。

注意

● 設定はなるべく低い値から行ってください。最初から大きな値を設定すると、エンジン，タービンの破損の原因になります。

－ゲイン設定－

ゲインを設定します。この値を上げていくとブーストの立ち上がりが早くなる方向ですが、オーバーシュートが出やすくなります。

ゲイン設定に切り替わると７セグに と表示します。この時点で「CH▲」ボタンを長押し（２秒間）することにより、各 CH に対しての設定値を変更出来ます。

CH２は ，CH３は という表示になります。

CH を選択し、「ENT●」ボタンを押すと値変更モードへ移行します。

ブースト圧が１０kPa を超えるとブースト圧表示に切り替わり、設定している値がどのように反映されるかを確認出来ます。これにより走行中にも設定が可能です。

ブースト圧が表示されている時に設定値を変更すると設定値を３回点滅で表示します。

設定出来る値は０～１００になります。

※表示される値は制御に使われる値であり、そのままブースト圧ではありません。

注意

● 設定はなるべく低い値から行ってください。最初から大きな値を設定すると、エンジン，タービンの破損の原因になります。

－ブースト圧ワーニング設定－

ブースト圧のワーニング値を設定します。

ブースト圧ワーニング設定に切り替わると７セグに と表示します。ブースト圧がワーニング値を超えると、７セグを早点滅して運転者に知らせます。（モニターモード時のみの表示になります。設定モードでは表示されません。）

又、ブースト圧カット値が設定されている場合カット値分の値を下げ、ブースト圧を押えます。

ピーク表示，バッテリー電圧表示の場合もワーニング発生時はブースト圧を表示します。

設定範囲は１kPa～３００kPa，OFF になります。

－ブースト圧カット設定－

ブースト圧がワーニング値を超えた場合、設定されたカット値分セッティングの値を下げ、ブースト圧を押えます。

ブースト圧カット設定に切り替わると７セグに と表示します。

設定範囲は０～１００になります。

※表示される値は制御に使われる値であり、そのままブースト圧ではありません。

ーバッテリー電圧ワーニング設定ー

バッテリー電圧のワーニング値を設定します。

バッテリー電圧ワーニング設定に切り替わると７セグに と表示します。この値を一定時間（５秒）下回った場合、７セグを早点滅して運転者に知らせます。(モニターモード時のみの表示になります。設定モードでは表示されません。)
ブースト圧表示，ピーク表示の場合もワーニング発生時はバッテリー電圧を表示します。

ブースト圧ワーニング，バッテリー電圧ワーニングが同時に発生した場合はブースト圧ワーニングを優先します。

設定範囲は０.０Ｖ～１６.０Ｖの０.１Ｖ単位になります。

ースクランブル設定ー

スクランブル動作（一定時間ブーストアップ）時に設定された値分セッティング値を増加し、ブースト圧をアップします。

スクランブル設定に切り替わると７セグに と表示します。

設定範囲は０～１００になります。

※表示される値は制御に使われる値であり、そのままブースト圧ではありません。

ースクランブル時間設定ー

スクランブル動作（一定時間ブーストアップ）時の持続時間を設定します。

スクランブル時間設定に切り替わると７セグに と表示します。

設定範囲は０秒～１００秒になります。

－シーケンシャルモード設定－

シーケンシャルモードとは、シーケンシャルターボの場合、２個目のターボが動作するときにブースト圧が上がってしまう場合があります。それを回避するためオプションの外部入力に信号を入力することで、セッティングの値を変化させるモードです。

シーケンシャルモード設定に切り替わると７セグに と表示します。

「ENT●」ボタンを押し、値変更モードに移行すると現在シーケンシャルモードが ON なのか OFF なのかが表示されます。「CH▲」及び「DISP▼」ボタンにより ON／OFF を変更できます。

・・・ ON

・・・ OFF

－シーケンシャル増減値設定－

シーケンシャルモード時にセッティングの値にプラス（マイナス）する値を設定します。

シーケンシャル増減値設定に切り替わると７セグに と表示します。

設定範囲は－９９～９９になります。

※表示される値は制御に使われる値であり、そのままブースト圧ではありません。

ー設定初期化ー

設定を工場出荷状態へ初期化します。

設定初期化に切り替わると７セグに と表示します。

「ENT●」ボタンを押し、値変更モードに移行すると７セグに と表示されます。この状態で「ENT●」ボタンを長押し（２秒間）することで、設定を初期化します。

設定が初期化されると７セグに と３回点滅表示します。

７セグ表示一覧

－モニターモード時の７セグ表示－

７セグ表示	説明
	ブースト圧の表示時に３回点滅表示します。
	ブースト圧ピーク値の表示時に３回点滅表示します。 この表示のときは「ENT●」ボタン長押し（２秒間）でピーククリアとなるため設定モードへは入れません。
	バッテリー電圧の表示時に３回点滅表示します。
	ブースト設定 CH１の切り替わり時に３回点滅表示します。
	ブースト設定 CH２の切り替わり時に３回点滅表示します。
	ブースト設定 CH３の切り替わり時に３回点滅表示します。
	ブースト圧ピーク値のクリア時に３回点滅表示します。

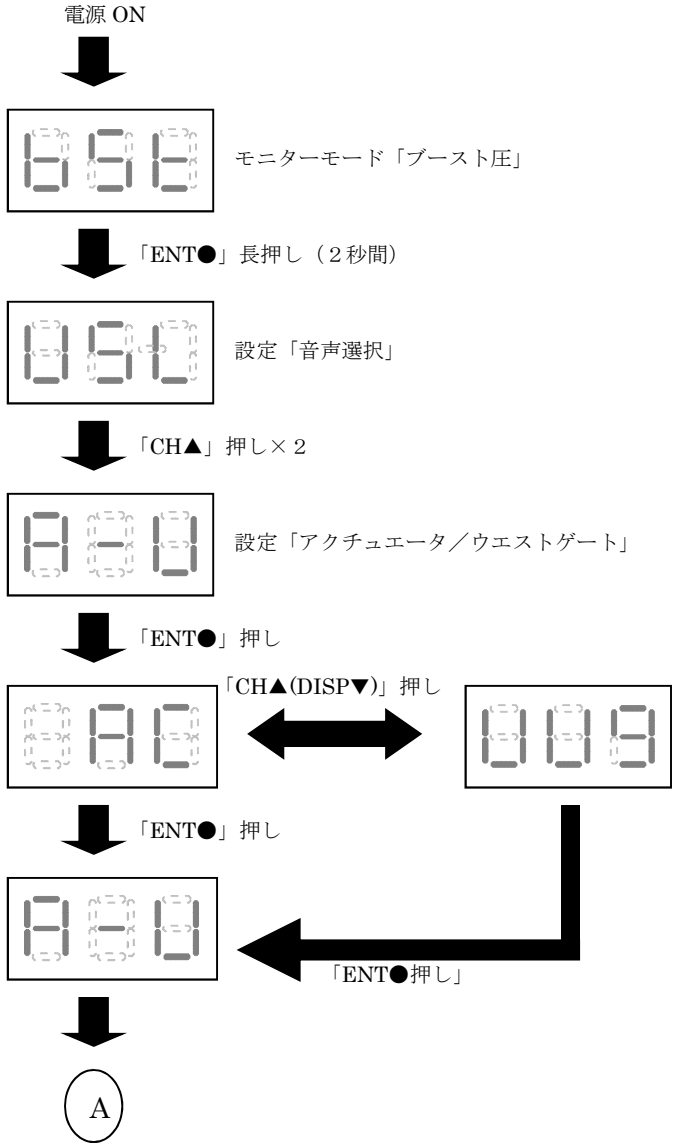
ー設定モード時の７セグ表示ー

７セグ表示	設定項目	初期値
	音声選択設定	女性日本語
	音量設定	6
	アクチュエータ式／ウエストゲート式切替設定	アクチュエータ式
	セッティング設定 CH１	１０
	セッティング設定 CH２	１０
	セッティング設定 CH３	１０
	ゲイン設定 CH１	１０
	ゲイン設定 CH２	１０
	ゲイン設定 CH３	１０
	ブースト圧ワーニング設定	OFF
	ブースト圧カット設定	0
	バッテリー電圧ワーニング設定	１２.０

7セグ表示	設定項目	初期値
	スクランブル設定	0
	スクランブル時間設定	0
	シーケンシャルモード設定	OFF
	シーケンシャル増減値設定	0
	設定初期化	－

7セグ表示	説明
	音声選択にて「女性日本語」に切り替えたときに表示されます。
	音声選択にて「男性英語」に切り替えたときに表示されます。
	音声選択にて「女性日本語アニメキャラクター」に切り替えたときに表示されます。
	アクチュエータ式／ウエストゲート式切替設定にて、アクチュエータ式に切り替えたときに表示されます。
	アクチュエータ式／ウエストゲート式切替設定にて、ウエストゲート式に切り替えたときに表示されます。
	設定初期化にて値変更モードに移行すると表示されます。 ここで「ENT●」ボタンを長押し（２秒間）することで設定を初期化出来ます。

設定例

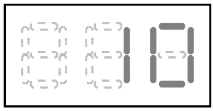

電源 ON
モニターモード「ブースト圧」
「ENT●」長押し（２秒間）
設定「音声選択」
「CH▲」押し×２
設定「アクチュエータ／ウエストゲート」
「ENT●」押し
「CH▲(DISP▼)」押し
「ENT●」押し
「ENT●押し」
A

A

「CH▲」押し

設定「セッティング」

「ENT●」押し



「CH▲(DISP▼)」押しにて

０～１００に設定

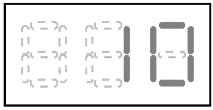
「ENT●」押し

設定「セッティング」

「CH▲」押し

設定「ゲイン」

「ENT●」押し



「CH▲(DISP▼)」押しにて

０～１００に設定

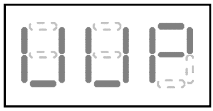
B

B

「ENT●」押し

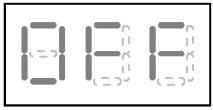
設定「ゲイン」

「CH▲」押し



設定「ブースト圧ワーニング」

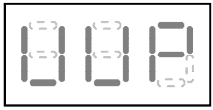
「ENT●」押し



「CH▲(DISP▼)」押しにて

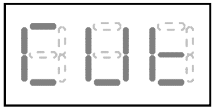
OFF もしくは１～１００に設定

「ENT●」押し



設定「ブースト圧ワーニング」

「CH▲」押し

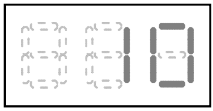


設定「ブースト圧カット」

C

C

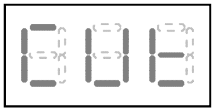
「ENT●」押し



「CH▲(DISP▼)」押しにて

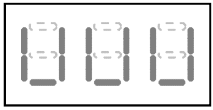
０～１００に設定

「ENT●」押し



設定「ブースト圧カット」

「CH▲」押し



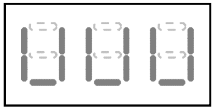
設定「バッテリーワーニング」

「ENT●」押し

「CH▲(DISP▼)」押しにて

０.０～１６.０に設定

「ENT●」押し



設定「バッテリーワーニング」

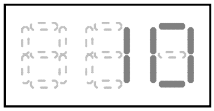
D

D

「CH▲」押し

設定「スクランブル」

「ENT●」押し



「CH▲(DISP▼)」押しにて

０～１００に設定

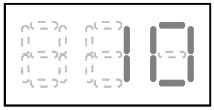
「ENT●」押し

設定「スクランブル」

「CH▲」押し

設定「スクランブル時間」

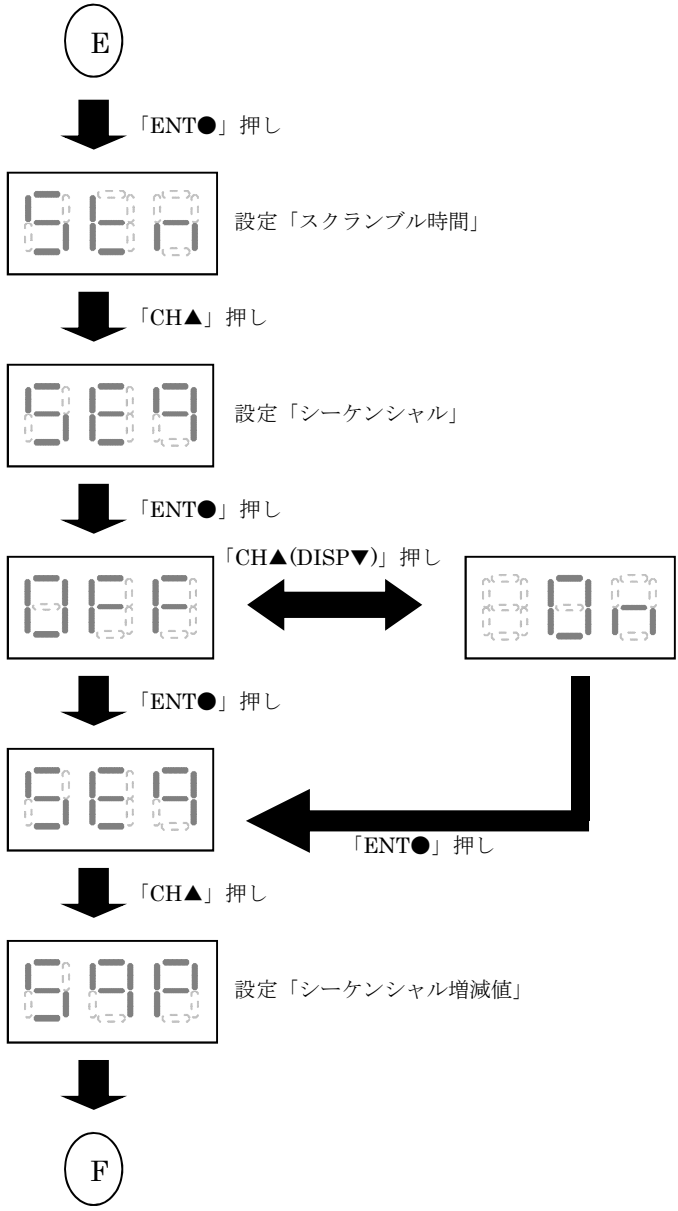
「ENT●」押し



「CH▲(DISP▼)」押しにて

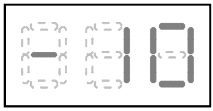
０～１００に設定

E


E
「ENT●」押し
設定「スクランブル時間」
「CH▲」押し
設定「シーケンシャル」
「ENT●」押し
「CH▲(DISP▼)」押し
「ENT●」押し
「ENT●」押し
「CH▲」押し
設定「シーケンシャル増減値」
F

F

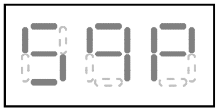
「ENT●」押し



「CH▲(DISP▼)」押しにて

－９９～９９に設定

「ENT●」押し



設定「シーケンシャル増減値」

「ENT●」長押し（２秒間）

モニターモード「ブースト圧」

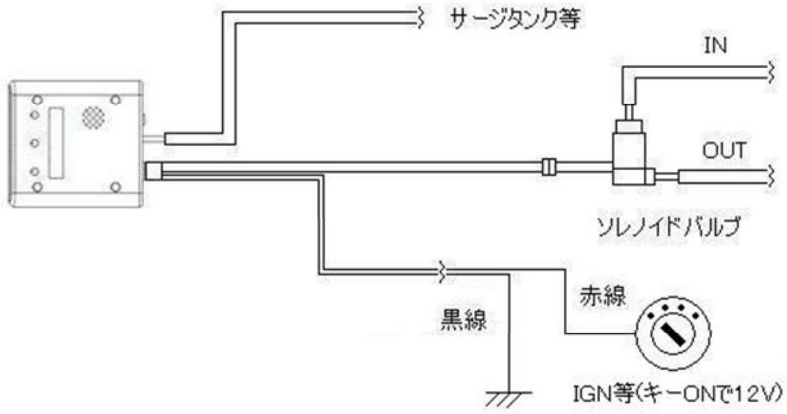
取り付け方法

注意

- 取り付けには専門知識が必要です。必ず専門業者に取り付けを依頼してください。
- 高温になる場所や水が直接かかる場所には取り付けないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- バッテリーのマイナス端子をはずしてから取り付け作業を開始してください。火災、感電、故障の原因となります。
- コネクタをはずすとき、ハーネスを引っぱらないでください。必ずコネクタ部分を持って取り外してください。故障や誤動作の原因となります。
- 取り付けの際にはバルブ及びコントローラ，配線をしっかり固定し、運転の妨げにならないようにしてください。事故の原因になります。

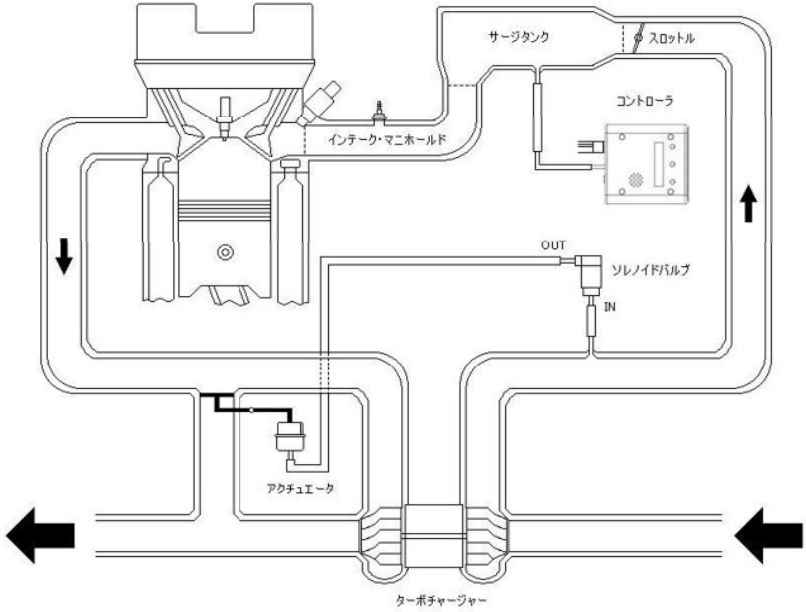
コントローラ

コントローラ取り付け概略図



アクチュエータ式

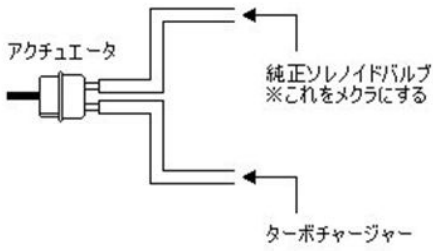
アクチュエータ式の取り付け概略図



※純正のソレノイドバルブはメクラにしてください。

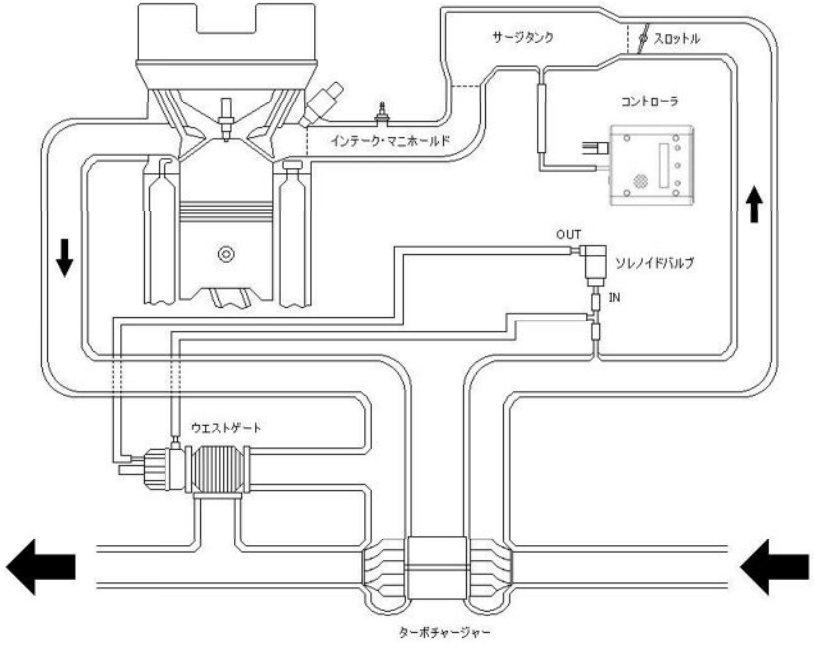
※純正のソレノイドバルブを取り外してしまうと車両によってはエンジンチェックエラーになる場合がありますので、ケーブルは繋げたままにしておいてください。

※トヨタ・マツダ系の車両にみられる２入力のアクチュエータの場合、純正ソレノイドに行っている配管を外しメクラにしてください。



ウエストゲート式

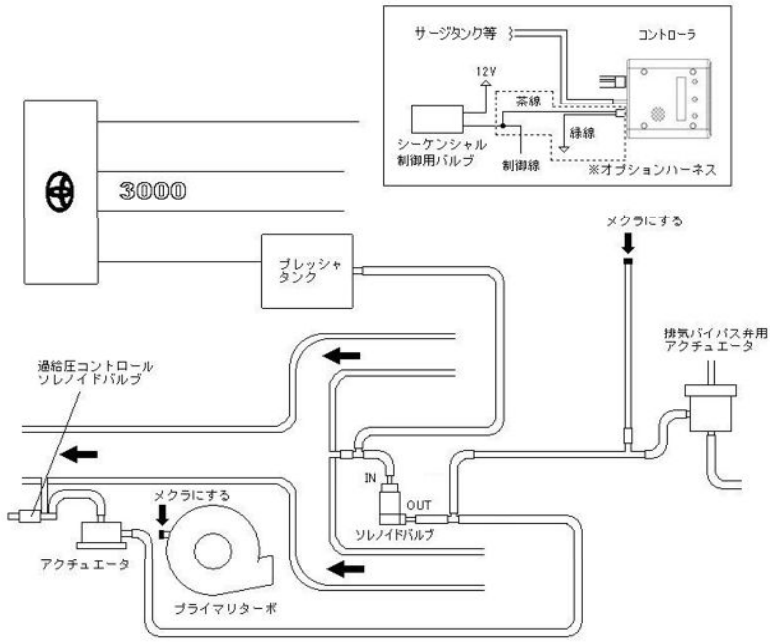
ウエストゲート式取り付け概略図



※ソレノイドバルブの IN 側に繋ぐ圧力の取り出しはスロットルバルブの手前で行ってください。

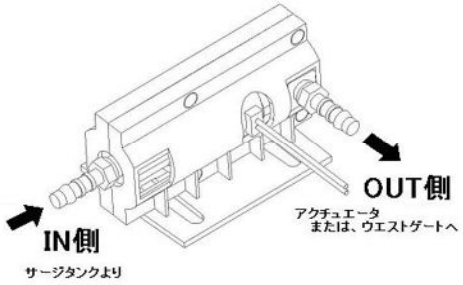
シーケンシャル制御

例：JZA80／2JZ－GTE



※シーケンシャルモードを使用するにはオプションの「シーケンシャル制御用ハーネス」が必要になります。

バルブ取り付け詳細図



トラブルシューティング

症状	考えられる原因	対策方法
電源が入らない 7セグが点灯しない	電源ケーブルが接続されていない	電源ケーブルを接続してください
	電源ケーブルが断線している	販売店にご連絡いただき、ケーブルを交換してください
	バッテリーのプラス，マイナスを逆に接続している	プラス，マイナスを正しく接続してください
ブースト圧が上がらない	ソレノイドバルブの IN 側，OUT 側のホースの繋ぎ方が間違っている	ホースを正しく接続してください
	ソレノイドバルブ，コントローラへ繋がるホースに圧力漏れがある	各ホースの接続を確認し、漏れがないようチェックしてください
	コントローラに接続するホースの取り付け位置が間違っている	コントローラへ接続するホースはサージタンク等安定した圧力がとれる位置から接続してください
	コントローラの設定 CH が OFF になっている	設定 CH 1～3 に設定してください
設定モードへ移行しない	ブースト圧ピーク値表示になっている	ブースト圧表示もしくは電圧表示に切り替えてください
	スクランブルモードが発動している	スクランブルモード終了後に設定モードへ入ってください。

症状	考えられる原因	対策方法
ブースト圧が安定しない	ソレノイドバルブ，コントローラへ繋がるホースに圧力漏れがある	各ホースの接続を確認し、漏れがないようチェックしてください
	コントローラに接続するホースの取り付け位置が間違っている	コントローラへ接続するホースはサージタンク等安定した圧力がとれる位置から接続してください
	セッティング設定，ゲイン設定の値が適切でない	設定モードで設定を見直してください

保証について

保証期間：ご購入日より１年間

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。ご不明の点は販売店にお問い合わせください。なお保証期間経過後の修理につきましては有償修理となりますので、販売店へご相談ください。

保証規定（必ずお読みください）

1. 保証期間内に正常な使用状態において万一故障した場合、販売店を経由して無償修理いたします。
2. 次の場合はいかなる時でも有償修理になります。
   a. 保証書の提示がない場合。
   b. 保証書の所定事項の未記入、あるいはこれらの文字を書きかえられた場合。
   c. 商品が一式揃っていない場合。
   d. 使用上の誤り、不当な修理や改造による、故障、損傷。
   e. お買い上げ後の輸送、移動、落下による故障、損傷。
   f. 火災、地震、水害、落雷、その他天変地異、公害、塩害、指定外の使用電源（電圧、周波数）や異常電圧によるによる故障、損傷。
   g. 車両に取り付け後に本体や配線の移動をされた場合。
   h. 付属品や、消耗品の交換。
   i. お客様のご要望により、出張修理を行う場合の出張料金。
   j. 故障の原因が、本製品以外にある場合。
3. 修理品の送料に関しましては本保証に含まれておりませんので、あらかじめご了承ください。
4. 予告なしに本製品のモデルチェンジ、改良等を行うことがありますが、お買い上げの製品に関しましては改良などの申し受けを致しません。
5. 本製品は使用電子部品の製造中止等により修理不能になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
6. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
7. 本製品が原因で生じた附随的傷害、損害（車両のトラブル・火災・人的被害・電話代・レンタカー代・休業保証・商業損失等）については一切の保証はいたしかねます。
8. 本書は再発行いたしませんの、紛失されないように大切に保管してください。

株式会社オージーシステム

〒105-0013　東京都港区浜松町 1-2-5　浜松町丸進ビル 4F

《お客様相談室》03-3438-4113